


オンドブーン 氷点下 ステンレスジョッキ

取扱説明書


OZFJ420J / OZFJ600J


このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。飲みものの以外には使用しないでください。また、業務用として使用しないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

警告

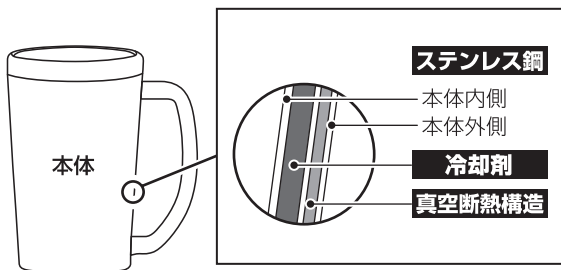
-  **こどものいたすらに注意して、乳幼児の手の届くところに置かない。**
思わぬ事故の恐れがあります。

注意

-  **分解、改造、修理は絶対に行なわない。**
事故の原因になります。
- 冷たい飲みもの以外に使用しない。**
- ストーブやコンロなどの近くに近づけない。**
変形・変色、やけどの原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしない。**
火花が飛び、危険です。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しない。**
成分の腐敗や変質の原因になります。また塩分を多く含んだものは、塩分によりサビの原因になります。
- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えない。**
- 本体をつけおき洗わない。**
- 食器用洗浄機、食器用乾燥機を使用しない。**
変形・保冷不良の原因となります。
- 保冷専用です。**
本体に熱い飲みものを注がないでください。ハンドルの破損や変形、冷却剤の性能を損なったり、冷却剤が漏れる原因になります。

-  **持ち運ぶときに飲みものがこぼれないように注意する。**
- においの強いものを入れると、本体ににおいが残ることがあります。**
品質上問題ありません。「お手入れのしかた」に従って汚れやにおいを落とし、十分に乾燥させてください。
- 周囲環境の変化によっては結露することがあります。**
- 使用後は必ずきれいに洗う。**
- 冷却剤がもれた場合は、飲みこんだり直接ふれたりしないように注意してください。**

各部の名称・内部構造について



本体はステンレス三層構造で、本体内側と外側の間は真空断熱構造・冷却剤になっています。そのため外気への熱伝導がおさえられ、冷たさを保つことができます。

ご使用になる前に

- ・はじめてご使用になる前に、傷・凹み、ひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- ・底面の製造ロットシールは、はがさないでください。
- ・はじめてご使用になるときは、本体を食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お問い合わせのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

準備

1. 本体を十分に洗っておきます



食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。

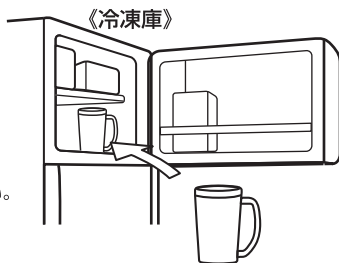
2. 本体をよく拭いてから、冷凍庫に入れてください



本体の飲み口を上にして入れてください。
冷凍庫に入らない場合は、横にして入れてください。
(横にして入れた場合、冷却剤が片寄るため、保冷効力が低くなる場合があります。)

3. 冷凍庫で12時間以上凍らせてください

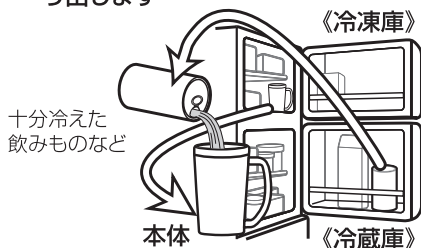
真空断熱構造のため、冷えるのに時間がかかります。



(逆さまにして入れないでください。)

ご利用方法

1. 冷凍庫から十分に凍った本体を取り出します



⚠️注意

冷凍庫から取り出した時は、表面が冷たくなっていますので、お取り扱いにご注意ください。

2. 十分に冷えた飲みものを入れて、冷たい飲みものをお楽しみください

⚠️注意

十分に冷えた飲みものを注いでください。

冷えていない飲みものを注ぐと、すぐに保冷効果がなくなります。保冷効果を持続させるため、低温の飲みものを注ぐようにしてください。

- 室温や飲み切る時間により、本体内側に飲みものが凍りつく場合があります。また、飲みものの種類(糖度やアルコール度数のちがい)によって、凍ってしまう場合があります。

特に水やお茶などの場合は、凍りつく場合がありますのでご注意ください。

お手入れのしかた

通常のお手入れ

十分に洗って乾燥させてから保存してください

お手入れ・保存について

- ・ お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ・ ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- ・ 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

- ・ 食器用洗剤をつけたスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。
- ・ 汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体の内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

▶▶つぎのページにつづく▶▶

お手入れのしかた（つづき）

お手入れでの注意

- ・ 本体は煮沸しないでください。
食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。
- ・ 本体を水中に放置しないでください。
- ・ シンナー、ベンジン、たわし、みがき粉、クレンザー、塩素系漂白剤などは使用しないでください（漂白剤を外側に使用すると、ロットシールなどのはがれの原因になります）。

本体の内側が変色したとき

1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけてスポンジなどでよく洗ってください。

2. 斑点状の赤いサビが付着している場合、水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%ほどに薄めたぬるま湯を本体の内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。
3. ザラザラしたものが付着している場合、水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%ほどに薄めたぬるま湯を本体の内側に入れ、約3時間後に柔らかいスポンジなどでよく洗ってください。

異臭がするとき

本体の内側に汚れが付着していないか確認してください。ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記QRコードもしくは、URLからご利用ください。

製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社 **ドウシシャ** www.doshisha.co.jp

お客様相談室 **0120-104-481**

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒556-0023

大阪市浪速区稲荷1-6

株式会社ドウシシャ
サービスセンター

MADE IN JAPAN